

2022.10.7

特に人文社会科学研究科博士後期課程の学生へ

「経済科学論究」第20号への投稿締切の延長について

表記の通り「経済科学論究」第20号への投稿締切を2022年11月末日に延長いたします。

「経済科学論究」編集委員会

ー博士後期課程、特に2年次の皆さんへー

## 『経済科学論究』投稿について

博士後期課程カリキュラム委員会  
『経済科学論究』編集委員会

- 第20号の投稿受付締切は2022年9月末日です。
- 「2022年度経済科学論究投稿申込書」(在学生向けHP上で入手可能)に必要な事項を記入し主指導教員の署名を受けてから、原稿とともに提出して下さい。投稿申込書のない原稿は受け付けません。
- 投稿原稿は図表分を含めて2万字程度、A4紙40字×36行設定としてください。印刷した投稿原稿を2部提出してください。
- 編集委員会の審査を経て採否を決定します。
- 査読の結果、2023年3月末日までに受理された論文のみ第20号に掲載します。
- 掲載が受理された論文は、タイプミスを理由とする校正1回のみを認めます。
- 投稿資格は、埼玉大学経済学会の会員であること。その他詳しくは投稿規定をご参照下さい。

<原稿送付先>

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室経済学部係分室気付

埼玉大学経済学会『経済科学論究』編集委員会

問い合わせ先：埼玉大学経済学会 E-mail: [essu@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:essu@gr.saitama-u.ac.jp)

Tel: 048-858-3283

以上

## 経済科学論究投稿規定

### 1. 種類

掲載の種類は次の通りである。

- ・論文
- ・研究ノート
- ・判例研究
- ・その他

投稿の際、種類を明記すること。

### 2. 投稿回数の制限

本誌に論文掲載の経験ある者は、すべての種類について、再び投稿することができない。  
論文以外の種類の掲載経験のある者も、論文を除き再び投稿することができない。

### 3. 投稿の受付時期

投稿の受付は年1回、原則として9月末日を締め切りとする。

### 4. 分量

以上のすべての種類について、図表・注・文献リスト等もすべて含め2万字程度。A4紙  
40字×36行設定とする。投稿時、別にコピーを1部つけること。

### 5. レフリー制

投稿原稿は、編集委員会の審査を経て採否を決定する。

### 6. 投稿資格

投稿資格を持つ者は、埼玉大学経済科学研究科及び人文社会科学研究科の博士後期課程  
に在籍する院生とする。ただし、同課程単位取得退学後3年間は投稿を認める。また、同  
博士前期課程に在籍する院生で、編集委員会が特別に許可した場合は投稿を認める。以上  
いずれの場合も、埼玉大学経済学会の会員であることを条件とする。

### 7. 不正行為の防止

投稿原稿は未発表のものに限り、和文・他言語にかかわらず、他の学術誌等に投稿済の  
ものを投稿した場合は二重投稿とみなし、掲載を認めない。また投稿者は、執筆あるいは研  
究において重要な貢献をした者に限り、不適切なオーサーシップの疑義があると編集委  
員会が認めた場合は掲載を認めない。

### 8. 著作権

掲載された論文等の著作権（著作権法第21条―第28条）は埼玉大学経済学会に帰属  
し、投稿者はその電子化による学内外への公開を許諾するものとする。

原稿送付先・問合せ先

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学人文社会科学研究科支援室経済学部係分室気付

『経済科学論究』編集委員会

Tel 048-858-3283

e-mail [essu@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:essu@gr.saitama-u.ac.jp)

# 2022 年度 経済科学論究投稿申込書

学籍番号： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

郵送先住所： 〒

\_\_\_\_\_

連絡用メールアドレス： \_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

〈論 文 題 目〉

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

主指導教員署名： \_\_\_\_\_

提出期限 2022 年 9 月末日

※ 以下に該当する場合は✓を入れてください。

- 2023 年 3 月修了を予定
- 2023 年 9 月修了を予定
- インテンシブプログラム学生